



日刊報日誌... 日刊報日誌... 日刊報日誌...

座講識常... 座講識常... 座講識常...

好問川の換線改修... 好問川の換線改修... 好問川の換線改修...

愛谷江筋の暗渠工事... 愛谷江筋の暗渠工事... 愛谷江筋の暗渠工事...

文例追加... 文例追加... 文例追加...

坑夫の喧嘩... 坑夫の喧嘩... 坑夫の喧嘩...

鑛業補習學校を 平商業校に併置

時局對處の技術者養成の爲 經費は商工省と炭鑛で

商工省では時局に對處する炭鑛技術者養成に五ヶ年計畫を以て九州、常磐、北海道の炭鑛所在地に鑛業補習學校の設置を獎勵してゐるので常磐に於ても同計畫の下に平商業校に該校の併置を希望し昨十日の平市會に於て此の望みを容れることになつたが左記設備費の一萬六千七百六十圓及び經常費六千二百四十圓は商工省で半額補助する半額は炭鑛側で負擔の管で修學は二ヶ年(中等校三年修學程度)の現に炭鑛に従事する者に優先權(入學定員百名に優先者の少ない場合は高等小學校卒業並に實業學校卒の成績優秀なものをも採ると向六ヶ月間は炭鑛で實習第一は午後三時から五時第二は同六時から八時の授業をなす

待たる、六十枚橋 本年未迄に竣功か

豫期以上の抄取で七分の進工 地方の一美觀と交通利

夏井川の改修で架け換へ工事の六十枚橋は請負ひ入札期が諸物價高騰の昨秋に差がかつた爲め豫算と隔たゝりが多く平市堀江工業に指名された橋脚の請負ひにかゝる作業費三萬六千圓にセメントその他の直營購入を合せ五萬一千餘圓を以て折柄の鐵材暴騰から本年二月に着工されたが同工事は豫期以上の進捗で延長二百四十一米二、有効幅員四米五〇の同橋は草野村寄りの北側に於ける橋脚八本

慰問袋十五個

平市宇田町石川亭事石川とき

さん支那事變に戦ふ皇軍に贈る慰問袋十五個を昨日市役所に寄託した

伊藤平助役 結局決定か

収入役は無難らし 特別戸數割決定の平市會は今

十一日から全委員で調査中であるが明日十二日に同調査後十三日は各分擔委員の聯席會を開き昨報した十四日に本會に於けることになつてゐる向は助役に伊藤秀吉、収入役に西野源次郎氏を推薦した承認決定は西野氏の現職維持は無難、次へで伊藤氏に對しては多少の不平等がある模様だが同氏は元本縣事務官で石城には小川江管理者として認められるものでないかと

街路の國道除籍に 縣道編入の陳情

鎌田町と草野村が相携へて 十數町の志望線を示し

平市宇田町では國道六號線の改良工事で架け換へられる鎌田橋の位置變更工事が漸く完成に近づき同路線の國道と同時に國道から離れられる従來の道路は舊鎌田橋により神谷村の鎌田及び大字鎌田部に至る唯一の道路であるものを多額の維持費と改修費を要する橋梁の存続に困難を來たし斯て兩者の交通を全く絶たれたのでは地元民の死活問題であるからと左記の希望線を示し國道除籍區間の縣道編入方を神谷村と相携へ部民連署市役所を経て知事宛陳情書を提出し更に平土木監督所に請願を訴へ志望の達成に努力を請ふてゐるが右陳情路線は合符縣道となすの聲もあつたところであり地元民の希望を容れることにならざるやと

平消防幹部の 辭令交付

第四部(平窪)の 辭令交付式は今日午前

平市消防第四部(平窪)幹部の辭令交付式は今日午前十一時平窪會堂に於て舉行されたが部長以下の新任者左記の如く小頭一名、伍長三名の欠員は時局柄によつて生じたもので追つて補充の管である

好問川の換線改修

ごたくが解決して近く着工
舊サイホンは開渠になる

愛谷江筋の暗渠工事

探検夫早坂長次郎君は昨日午前七時頃后山嶺橋南西きで新川横断のサイホンが出来れば舊河川の其れと距離の間に二つのサイホンを設置さるゝ水路の障害から廢川地のものを開渠にして欲しい要求を縣に於て陳情し其の爲め同工事の施行を遅引されてゐたが此の程漸く該要求を容れられて近く着工に取かゝる一萬餘圓の新サイホンが出来ると同時に好問川流域のつけ換えに移る前記開渠の設計も兩者の間に諒解が齎んで改修事務所側では所用材料の購入手続中であるが舊サイホンを改められる右の開渠は鐵筋で仕組まれるコンクリートの磐石なもので江筋組合側が兎角厄介視してゐた同暗渠の排除は非常な幸福で何れも來春三月までには竣功すると

慶弔電報の 文例追加

今日から實施

坑夫の喧嘩 相傷害

石城郡内郷村の官大星炭礦坑

銃後施設

軍事扶助法の概要

銃後施設

銃後施設

銃後施設

銃後施設

銃後施設

銃後施設

銃後施設

銃後施設

銃後施設

銃後施設

銃後施設

銃後施設

資格者

至急免許證の交付

資格者

至急免許證の交付

資格者

至急免許證の交付

資格者

至急免許證の交付

資格者

至急免許證の交付

資格者

至急免許證の交付

資格者

至急免許證の交付

資格者

至急免許證の交付

資格者

至急免許證の交付

資格者

至急免許證の交付

資格者

至急免許證の交付

産業方面

紫雲英の種子撰擇(七)

農試本場天辰生

種子の色澤は品種によつて異なる傾向があり、富山縣農試では左の通り品種別の色相を擧げてゐる。

- 品種名 種子の色
- 富農選一號 濃綠色
- 同 二四號 黄色、濃緑
- 茶褐色
- 同 二六號 濃緑、黒綠色
- 同 二九號 黄綠色
- 同 三五號 茶褐色
- 七、種子の大小はどんな性質をもつてゐるか
- 一、品種の種子にも大小があり富農選七號で調査された結果による一千粒の中、

大粒 中粒 小粒
粒数 空 六三三 二九六
粒数% 六・七 六三・七 二九・六
之れによつて見ると中粒が最も多く、大粒が少くない、發芽率は中粒が最も良好で小粒はいくらか劣る傾向がある、硬質は大粒及び中立に在つては濃緑粒に最も多く混在し、小粒では淡色粒に多いことが調査されてゐる、
八、菌核を除くこと、
紫雲英の種子は採種したばかりで鹽水選を行はなないものでは必ず菌核が混じてゐる、之れを除くには種子と菌核の比重の差を利用して鹽水選をするのである、種子は比重一・二八～一・三〇位で菌核は通かに軽く〇・八三～〇・八五であるから、通常一・〇三～一・〇五の水一斗に對し食鹽八百匁乃至一貫匁、若し苦鹽汁であれば水と等量ぐらゐにうすめ

る)の比重の鹽水・選種する
浮び上つた菌核は早く撈つて乾燥後焼却するのがよろしい
(完り)

牛も豚も優良品の自慢

肉の御 三三三屋 平市 田町
用命は

看護婦 急派の求め
に應じます
平看護婦会
電話三〇七

漢方 生公華

肺病、肋膜炎、氣管炎、
扁桃腺炎、神經痛、ロウ、
マニ、關節炎、中耳炎、
骨膜炎、ラ疾、腰冷痛、
打身くし、リ、
凍傷、火傷、等、特、効、有、り

主治 幼主

山野邊藥局 五丁目角 平市

中野齒科醫院

目科療診
一、齒科 一般
保存科、補綴科、鑲齒架工科、
齒列矯正科、小兒齒科、抜歯、
一、口 腔 外 科
一、レントゲン科
平市田町 (松月堂向ひ)
院長 日本齒科 中野 惠次
日本齒科 西川 誠
日本齒科 西川 誠
電話五〇九番

高久病院

内科、小兒科 平市田町 電話五二二番
外科、花柳病科
耳鼻咽喉科
レントゲン科
院長 醫學士 高久忠

サロソ

食 事。
喫 茶。
酒場を兼ねた。
レストラソ
町田平 二五三電

産科 醫學博士 五十嵐雄二

病室増築、手術室完備
婦人科 醫學博士
平市新川町「電話二六九番」

合 味 美 經 濟 味 佳

油 醬 ル マ ヤ
社會名合崎山 番十話電

藤沼醫院

平市紺屋町 電五〇七
スヘインG・H・N 元詰
ゴルフポートワイン
甘味葡萄酒 1・10
酒婦人の方には少し水を加へて召し上ると風味一そう佳良です
(平2) 西村屋藥舗 (電3)

多田井質店

債券 公債 兩替 金融
平市大工町 電話五九二番

平病院 (平市元共済病院跡)

院長 醫學博士 鈴木定藏
内 科 院長 醫學博士 鈴木定藏
小兒科 部長 醫學士 池谷宗三郎
皮膚泌尿科 部長 醫學士 鈴木定藏
レントゲン科 部長 醫學士 鈴木定藏
物理的療法科 技師 岡田重徳
藥劑科 部長 藥劑師 吉本幸平
診療時間 毎日午前八時より午後九時ま
夜間診療に従事す(急患は此
往診隨時、病室完備 (自炊の便あり)

高久 質店

食品 廉價 賣場
電話 五二二番

齋藤齒科醫院

平市田町(藤田女學校前)
東京齒科 醫學士 齋藤賢三
診療科目 口腔外科、補綴科、
保存科、齒列矯正科、
小兒齒科、
(其他齒科一般)
毎日晝夜診療
日曜午後休み